第3回大宮南企画開発会議

都市部と Win-Win 関係(生活支援と田舎体験)による協働

日 時 2021年11月1日(月)10時~11時00分

場 所 zoom

参加者 川口氏/村上氏/谷村氏/菱川氏/黒嶋氏/林

内容 ① 大宮ワーケーションパンフについて(全16p予定/増減可能)

- 大宮南でレイアウトやキャッチコピーを考えてもらう方がよい
- コミュニティプラットフォームの一環として活用したい
- ・ 見開き 2~3ページでワーケーションの種類を箇条書きや写真で説明
- ・ 4~10ページで各ワーケーションの詳細説明
 - →宿泊施設にサナブレンド、民泊など
 - →ワーキングスペースはサナブレンドや公民館
 - →農業体験はあおきさん、川口さん、つねよし百貨店(?)などに協力要請。内容は田植え、稲刈り、草刈り、電柵設置など
 - →郷土料理体験 (バラ寿司、餅つき、間引き菜の漬物など)
 - →祭りや行事には秋祭り、しめ縄づくり、納涼祭、公民館の活用
 - →自然体験、文化体験では昔からある文化地やちりめん織などの見学
- 11~12ページで宿泊プラン紹介
 - →1 泊2日、3泊4日、6泊7日の3種類を紹介
 - →プランの中には都会や企業のニーズを取り入れる
 - →企業研修では都会では得られないアイディアが生まれる、休憩中に自然や文化に触れられるようなプランの検討
- ・ 14~15ページで課題を含めた地域についての紹介、説明
 - →宿泊客と地域とでお互いの困りごとを解決し合えるような関係性の提案を記載
 - →空き家対策や二地域拠点の提案
- 16ページで問合せ先記載
 - ★ パンフレットに使う写真や素材は川口さんが提供。説明文などは女性目線で検討して もらいたい。→次回紹介
 - ★ ワーケーションだけではなく、学生目線でも活用できるパンフレットにするのがいい のではないか→ワーケーションではない造語が必要? (例: 奥志賀…Oku Work)
 - ★ 固定プランではなく、要望に応じてカスタマイズできるような臨機応変なプランの提供がいいのではないか。これまでやってきたツアーなどもあるため、その紹介も掲載してはどうか。
 - ★ 大宮南への視察受け入れも掲載
 - ★ 目的別(ターゲット別)のプランの検討(移住/二拠点/ワーケーション等) →今回は総合パンプレットとして作成。今後目的別のパンフを作成
 - ★ 地域の受け入れや環境を見てもらえるようなプラン

- →人と出会えるサプライズ
- →住民や参加者の実際の声を掲載してもいいのでは
- →ツアー内容におもてなし色が強いと、受け入れ側はしょっちゅうもてなさないといけないと疲弊してしまうので、人が来なくても毎日やっているような普段の集まりに来てもらえる内容にした方がいいのでは。地域も参加者も普段通りのところに参加してもう形を目指したい(日常の体験、提供)地域への輪を広げる
- ★ プランの金額設定は、企業、一般、学生で分けて検討する。パンフとは別に料金表を 作る方がいい

次回企画会議…2021年11月30日(火)10時~11時

※この時にパンフに必要な素材を紹介してもらう

※滋賀県から移住してきた方も参加してもらえるかも